ともに励まん



きのう「立冬」

２０１８，１１，８（木）

北海道旭川永嶺（えいりょう）高等学校２年次だより　第３１号（通巻 76 号）

よかったぞ　年次集会

11月1日（木）7校時、6回目の年次集会を開きました。今回は見学旅行の「解団式」の意味合いも兼ね、各クラス代表に「何を学んだか」というテーマで一言ずつ感想を発表してもらいましたが、それぞれの観点からたいへん有意義な感想を述べてもらいました。



本人の了解を得ていないので匿名で、ランダムに紹介することにします。

▶「平和のあり方を考えることができました。自主研修では、ゆとりある計画をすることが大切だと学びました。」

▶「自主研修では計画通り進まないこともありましたが、臨機応変に対応できました。外出や帰館時間が守れない班もありましたが、時間は大切。全体の移動では後ろのクラスは時間に追われて大変でしたが、早く並ぼうと協力してくれた人もいました。」

▶「10分前行動開始、5分前完了。時間の大切さを学びました。」

▶「広島では実際に原爆を体験した話が聞けてよかった。戦争や、命に対する考えが少し変わりました。そうした体験ができてよかった。」

▶「北海道にはない文化に触れることができました。班行動では、アクシデントがつきものということを学びました。これからの生活に活かしていきたい。」

▶「北海道と命名されてから150年。まだまだ歴史が浅いと言うことを認識しました。京都には何百年という昔の建物があり、歴史を感じました。歴史的建造物を直接目にする貴重な体験ができました。」

▶「広島、大阪、京都と、たくさんのことを学ぶことができました。またテストが近づいてきたのでしっかり意識を変えていきたい。受験への意識を高めていきたい。」

代議員の発表の後、宍戸先生から受験勉強の仕方（体験）、将来の「働く自分」を見据えた体験事業の紹介がありました。さあ、進路に向けて、一歩一歩、力強い歩みを踏みだそう！

見学旅行の◎〇△×

見学旅行中の班長会議、および班会議には、より簡潔に伝わりやすいように、よくできていたこと、課題が残ることなどを、◎、〇、△、×などの記号で表現して伝えました。

ここでは、旅行全体を通じ、**今後のみなさんの生活に活かされるような観点で**、◎、〇、△、×だったことについてまとめてみようと思います。



【遅刻・時間管理の件】◎～〇

初日、学校出発時の遅刻はゼロ。こんなに朝早くから送迎いただいてありがとうございました。予定時刻よりもやや早めに出発できたほどで、大変よかったと思います。事務室で遅刻連絡に備えて待機していましたが、1件もそういう電話はかからず、結構でした。

ついでながら、見送り時、出迎え時の、学校駐車場へのクルマの進入自粛にはほとんどの保護者の方にご協力をいただき、重ねてお礼申し上げます。出発の朝、３台ほど、進入止めのコーンをすり抜けて入ってきたクルマがありましたが、接触等の事故がなくてよかったと思います。

一方、夜間外出からの帰館、自主研修からの帰館にほんの少し遅れたグループ、班が出ました。

そこから、代議員の班長会議事前打ち合わせに遅れが生じ、班長会議にもやや支障が出ました。そういう、一部の行動が全体に影響を与える、ということは事前に何度も言われていたはずですが、勝手にそうした打

ち合わせや会議の日程よりも自分の都合を優先して行動しようとしたものがいたことは残念でした。クラスや班のリーダーという立場ならなおさら、自分のことよりも全体のことを考えなければなりません。つらいけど、世の中、そういうものです。

【自主研修の服装の件】◎

今回、大阪自主研修の1日のみ、私服も可としました。旅行前にみなさんに訴えていたことは、歯止めのない好き勝手な格好ではない、ということでしたが、派手な服装、化粧、仮装といった「とんでもない」格好をしたものはおらず、たいへんよかったと思います。ほんとうによく守ってくれました。本来なら、自主研修も含めてすべて制服でよい、という先生方の意見もあったのですが、昨年までの本校の流れもあるでしょうから、いきなりなんでもかんでも「規制された」と感じさせるのもよくないだろうとの考えから、今年のような形、訴えとしましたが、みなさんよく理解してくれたものと思います。



ハロウィーンの渋谷での騒動、あんな風にならなくてよかったね。

【クラスを超えたグループを作らなかったこと】〇？

昨年まで、クラスを超えたグループ編成を取り入れていたようですが、今年は取りやめました。クラス内での班編成でも苦労したクラスがあったようでした。これがクラスを超えて、となると、いっそう、好きなもの同士はくっつきやすい一方、あぶれてしまうものも出てきただろうと思われます。やらなかったことについての是非を判断することは難しいのですが、〇とします。

【忘れ物のこと】△～×

広島の宿の忘れ物は大阪で、大阪のホテルの忘れ物は京都で片付けました。京都の忘れ物は先日連絡したとおりで、必要な者がいましたので、「着払い」で送ってもらうことにしました。多くはなかったけれど、ゼロではなかったね。みなさんが大人になって旅行して、宿に忘れ物したときには、自分で宿に問合せして送ってもらうなどの手配をしない限り、廃棄されるのが基本です。いちいち連絡してきてはくれません。だって、人に知られたくない事情（いつ、どこに、誰と宿泊したか）だってあるかもしれません。だから、忘れ物の連絡なんてくれないのです。覚えておきましょう。

多くの人を巻き込んだ忘れ物もありました。

一つはスマホです。一瞬にして見当たらなくなったそうで、多くの人の手を借りて探したとのことでしたが、結局は貸し切りバスの中から発見されました。この発見に至るまで、旭川の親も心配してあちこち手配したようですが、関係の先生、旅行社の方も、広島から大阪までの新幹線乗車中ずっと、デッキに立ちっぱなしで、タブレットで調べたりあちこちに電話連絡をとり続けました。



もう1件は財布でした。最終日、学校に帰着、解散した後、財布がないとの連絡が学校にあったようです。これも、学校にいた先生から旅行社、バス会社と連絡を取っていただき、財布がバス内にあったとの返事をもらったのが夜の11時半だったとか。

以上2件の忘れ物から得られる教訓とは？

バス（列車や飛行機もですが）のシートの間には、容易に探し出せないくらい、すっぽりとスマホや財布がはさまることがある、ということ。そして、忘れ物を探し出すためには、多くの人に手間と迷惑ををかけてしまうということ。よくよく覚えておきましょう。

☆☆☆　来週の行事と時間割　☆☆☆

11月		行　事　等 ①②は、１校時２校時をあらわします		★時間割を確認しよう ①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
１２	月		6 時間							
１３	火	⑤⑥進路別説明会⑦ LHR ／夜保護者向け	7 時間							
１４	水		6 時間							
１５	木	⑦ LHR	7 時間							
１６	金		6 時間							

初雪の遅い年ですが、遅刻、凍結路面での転倒に注意しよう！（バスの遅延に注意！）　（文責　伊丸岡）